

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: office@matsue-rotary.jp

第3183回例会(平成29年11月8日・水)

今週のプログラム

11月8日(水) ゲストスピーチ
「島根大学の「知の力」を活かして、世界の農業に貢献する
～留学生を通じた発展途上国での植物保護技術の普及～」
国立大学法人島根大学 生物資源科学部 教授 ^{うえの まこと} 上野 誠氏

次週のプログラム

11月15日(水) ゲストスピーチ
「ポリオ撲滅への道 これまでとこれから」
ポリオ撲滅第3ゾーンコーディネーター ^{まつもと ゆうじ} 松本祐二氏
(益田西RC)

2017年(平成29年)11月の予定

- 11月12日(日) 松江ロータリー秋季ゴルフコンペ
島根ゴルフ倶楽部(10時集合)
- 11月18日(土) 家族交流 秋の味覚を堪能する会・
新入会員歓迎会
場所: 榊暉祥 地のもの市場
時間: 16:00～
- 11月22日(水) 定款第8条による休会

結婚月

| | |
|-------------|-------------|
| 勝部 治政会員 3日 | 藤本敬二郎会員 8日 |
| 小林 淳一会員 12日 | 榊井 隆行会員 14日 |
| 中島 治美会員 21日 | 田江 泰彦会員 23日 |
| 服部 泰直会員 23日 | 和田 昇司会員 24日 |
| 小林 祥泰会員 28日 | |

例会変更のお知らせ

| 月 日 | クラブ名 | 受付場所 |
|-----------|-------|----------------------|
| 11月15日(水) | 大 社 | 出雲商工会事務局(大社町杵築南1314) |
| 11月20日(月) | 米 子 南 | ANAクラウンプラザホテル米子 |
| 11月24日(金) | 米 子 | ANAクラウンプラザホテル米子 |



本日のエレクトーン 松本悦子さん

第3182回例会記録

平成29年11月1日(水・晴れ)

会員数 70名
出席者数 45名
欠席者数 25名
出席率 70.31%(出席免除会員含む)
前々回補正 90.63%(出席免除会員含む)

ビジター 立脇(松江しんじ湖)
メーカーキャップ 尾崎正、波多野(米子)、中島(出雲南)、古瀬(松江南)
内田、川上、河原、櫻井、田江、辻、錦織、舟越、堀江(地区大会)

会務報告

伊原会長

ビジター紹介
本日は会員スピーチ
出雲空港ターミナルビル(株)取締役管理部長
^{きののりひこ} 紀野典彦会員

財団寄付、米山寄付について
10月 米田盛造名誉会員は財団へメモリアル
(為故 義弟永末幹夫様)の寄付
10月 中村寿夫会員は米山月間にちなんで米山
へ特別寄付をされましたのでお知らせします。
「松江・森の演劇祭2017」支援金に対するお礼披
露
松江4クラブで支援(10月4日の理事会で承認済)

森岡幹事

ガバナー月信11月号配付。
ロータリーレート変更のお知らせ
11月1日より1ドル114円(現行112円)
本日例会終了後、定例理事会開催

委員会報告

クラブ管理運営 親睦・出席委員会 立石会員
出席報告

スピーチ

「最近の空港事情とコンセッション化について」
出雲空港ターミナルビル(株)取締役管理部長
^{きののりひこ} 紀野典彦氏

ニコニコ箱

44,000円

松江しんじ湖: 立脇(お邪魔します。)
紀野(本日は拙いスピーチですみませんがどうかよろしくおねがいいたします。)
伊原、内海、谷口正、福田、森岡(紀野典彦会員のスピーチに期待して。)
乾(北の「クレイジーファットキッズ」のミサイルから

嫁ヶ島の松の木について論じました。) 辻(体調をくずしお休みしていました。ようやく良くなったので久し振りに出席します。) 永通(出席100%賞品御利用ありがとうございました。) 堀江(学校検診のため早退します。) 大谷、内藤、廣江、杉原有、仙田、小林祥(誕生日)

辻、大野、藤井(入会月) 辻、大野、小林祥(結婚月)

ベストメッセージ賞：該当者なし
司会 原田会場監督

ひとこと
随想
ブラジル、
リオ・デ・
ジャネイロ編



まさき と たか ゆき
槇 戸 孝 之

人と動物の区別は「敬う心と恥するという心」が人の人たる所以であると聞きます。

今回も恥する心を忘れて見たこと体験した事を直観のみで書かせて頂いた。

ケープタウンから退屈な大西洋洋上を10日間かけて1月21日ブラジル・リオ港に入港した。ブラジルは危険な地という先入観を抱きながらの上陸。港で6人乗りのベンツを4人でチャーター。1日ガイド付き1人4000円で交渉成立。安いねー。

まずは、サッカーの聖地・マラカナンスタジアムへ。1950年ワールドカップ決勝戦でウルグアイに0-1で負けた「マラカナンの悲劇」当時のビデオが巨大スクリーンで流されていた。スタジアムで20万人が涙を流した聖地。ガイドさんが「サッカーはブラジルの宗教だ」という名言があることを教えてくれた。

そしてカーニバルのメイン会場サンボドロモへ。道路両側に一度に5万人収容の大きなスタンド、想像するに浴衣を着て三味線のリズムで踊る阿波踊りとは違う。こちらは裸同然で体格の大きい人々が大音響の響くサンバを踊る。何もかも違う。



次はコルコバートの丘。高さ30メートル、両手28メートル、重さ1145トン、ブラジル・リオのシンボル・キリスト像だ。途中山の中腹遠くにファベラ「貧民街」を見た。一目20万人が住んでいるという。麻薬、ギャング、犯罪の巢窟。今ではガイド付き条件で観光ができるらしい。やがて昼。コパカバーナ海岸・イパネマ海岸へ。大西洋はフランスコートダジュールの紺碧の海、ワイキキの波高い海とは少し違う。太陽の光は眩しくビーチはとてつもなく長い。海岸は人種多様な大きな人でいっぱい、ビキニも殆ど履いてるか何も着けていないのか判らない人もいる。日本人の私はとても海に入れる仲間ではないことを痛感した。

この他に、カラフルなタイルで造られたエスカダリア・セラロン階段、ふたつのロープウエーで結ばれたポン・ジ・アスーカルと観光し、夜は有名な赤身の南米牛のステーキを300グラム1500円で美味しく満腹した。ブラジル・リオは昼間に限り危険は感じる事はなかった。2日間のブラジルは何も解っていない。ただサンバと人懐こい人々は忘れられない。

まだ、南米大陸は始まったばかり。北半球と南半球。大きくて広く、この違う南半球をこれから半月以上陸路と船でパラグアイ・アルゼンチン・南極・チリ・ペルー・クスコ・そしてマチュピチュへと未知との遭遇。70才ひとり旅はまだまだつづく。
(日本酒販売)



理事会報告

2018 - 19年度 地区ガバナーノミニーの件
推薦なし
国際ソロプチミスト松江よりチャリティークリスマス
コンサート案内の件

地区補助金申請についての件
当クラブ主催「学生茶道フォーラム(仮)」の開催
年次総会の日程 12月13日(水)